



# 厚南小だより



こうなんちゃん

令和5年度《9月号》 発行：宇部市立厚南小学校 令和5年8月28日

チャレンジ目標「進んであいさつ だまって掃除 天気のいい日は外あそび」

## こども基本法施行！

～身近な“当たり前”をよよく見直そう！～

校長 藤中 俊臣



35日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。静かだった校舎に子どもたちの元気な声が響き渡り、改めて学校の主役は子どもであることを実感します。

始業式では、高校野球を引き合いに出しながら、地元宇部鴻城高校の甲子園出場はふるさと厚南を元気にしてくれたことや、107年ぶりの優勝を成し遂げ、髪形をはじめ自主性を重んじる野球が話題となっている慶應高校について話をしました。

慶應高校が優勝した最大の原動力は、選手自身の「主体的に考える力」だと考えます。効果的な練習の在り方や日常生活の過ごし方など、様々なことを選手自らが考え、実践する。これまで坊主頭が“当たり前”だった高校球児の髪形についても、選手にとってはその一環に過ぎなかったのではないのでしょうか。勿論、甲子園優勝という栄冠にたどり着くまでには、「主体的に考える力」を支える監督や周りの大人の存在が不可欠だったことは言うまでもありません。

今年度「こども基本法」が施行され、子どもの意見表明権をはじめとした「子どもの人権」を最大限に擁護していこうという動きが加速化しています。厚南小の子どもたちにも、「主体的に考える力」を身に付け、身近にある“当たり前”や“思い込み”に目を向け、より良い方向へ改善して欲しいと願っています。

## 第2回学校運営協議会で熟議！ ～2学期からのアクションプランを検討～

去る8月23日（水）厚東新会長さんをお迎えし、新体制で学校運営協議会を開催しました。委員の皆様と本校教職員が4つの部会に分かれ、1学期に実施した学校評価アンケートの結果をもとに、2学期から始めるアクションプランについて熟議を行いました。

学校評価アンケートで個人的に残念な項目がありました。それは「コミュニティ・スクールの取組（地域と連携した取組）を知っている」という質問です。肯定的な回答は56%という結果でした。そこで、今一度おさらいをしておきたいと思います。まず、コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のこと、保護者や地域住民が学校運営や学校運営への必要な支援に関して、協議することにより、学校・家庭・地域が一体となって、より質の高い教育を提供していくための制度です。コミスクとかCSと略されることもあります。

新型コロナウイルス感染症により、やむを得ず地域との関わりが低下したことは否めません。しかしながら、今後アフターコロナの教育活動を再加速させてまいりますので、実践についてまた紹介させていただきます。





## 9月の行事予定



日	曜	学 校 行 事
1	金	安全点検
2	土	
3	日	
4	月	ALT
5	火	読み聞かせ (②2-1、⑥6-2) ALT
6	水	読み聞かせ (②6-1) 代表委員会
7	木	読み聞かせ (⑥6-3) ALT
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	読み聞かせ (③2-2) SC 来校 (午後) ALT
12	火	さわやかあいさつデー ALT
13	水	クラブ活動
14	木	読み聞かせ (④2-3) 平和学習 (6年) ALT
15	金	社会見学 (4年)
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	ALT
20	水	全校5h
21	木	宿泊学習1日目 (5年) ALT
22	金	宿泊学習2日目 (5年)
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	集金日 SC 来校 (午前) ALT
26	火	ALT
27	水	4~6年6h
28	木	ALT
29	金	
30	土	人権教育参観日・愛校バザー



### ◆のびやかに育っています

本年度本校では、3年生と栽培委員会児童が中心となり、「人権の花運動」に取り組んでいます。「ひまわり」の花を育てることを通じて生命の尊さを実感するとともに、仲間との協力や感謝することの大切さを学ぶことにより、人権感覚を育むことを目的としています。

### ◆学校文書のメール配信について

すでに行事案内のメール配信やアンケート等のデジタル化を行っているところですが、学校だよりも今後はメール配信に切り替える予定です(各自治会へは紙媒体で配付します)。このほかの文書配付についてはお手元にある方が便利なもの(献立表、申込書等)については当面紙媒体による配付とします。デジタル化のメリットとして、迅速・確実な送付、カラーで見やすい、ペーパーレス、印刷コストの軽減等が挙げられます。